

長崎県支部 女性部会の活動

日 時 令和 6年 1月 28日(日)
10時から14時 30分
場 所 諫早市中央公民館
講 義 女性防災士に期待されること
講師 旭 芳郎 顧問
実技研修 ロープワーク
講師 佐用 司 幹事



県支部に女性部会を立ち上げて初めての女性部会研修を女性防災士10名が参加し、諫早市中央公民館で開催しました。下村部長挨拶の後川浪支部長が激励の挨拶、早速講義に入りました。

講師の旭顧問から「養成防災士に期待されること」と題して新年早々に発生した能登半島地震発災直後の実態報告や現地情報を交えながら、過去の災害から学ぶこと、災害弱者、子供たちの被災場所、避難所運営、避難所に求められる機能、災害に配慮を要する人への支援、障がい者別対応など防災士の知識として、身につけておくべき各項目を教示していただき、災害時女性であることで、どんなリスクが考えられるか？女性の特性をどう活かすか？私たち(防災士)が目指すのは「自分の命は自分で守れる」プロ市民であると締められました。

女性部としては初めての研修会で、初めての顔合わせ、昼食をとりながら自己紹介、防災士になったきっかけなど和気あいあいの昼食タイムを済ませ、午後の研修にエネルギーを蓄えました。

実技研修ロープワークは佐用講師の手ほどきで「8の字結び」「止め結び」「まき結び」「本結び」「つぎ結び」「ひと結び」「ふた結び」「もやい結び」など多くの結び方を学びました。皆さん真剣に何回も挑戦され自分のものとしてマスターされたようです。



能登半島地震 災害支援 ボランティア バス 運行 (18名でチーム編成)

令和6年3月15日(金) 6:00 出島メッセ前発～諫早営業所(島原・諫早組合流)～21時前 宿泊所着
3月16日・17日 現地支援作業 18日(月)6:30宿泊所発～21時前出島メッセ前着

支援活動につきましては、緊急役員会(欠席者にはラインで意見徴収)で慎重に検討させていただき、ひとまず、防災士会石川県支部の活動支援金として10万円を贈ろうということになり、去る1月24日に郵送しました。

財源については、本年度の予算の中から何とか工面して支援金に充てることで話がまとまりました。会員の皆様にはご了承のほどお願い致します。



(公財)県民ボランティア振興基金からの交通費支援(貸切バス14名以上の参加)を受け、支部会員12名(男性8・女性4)一般の方6名(民生委員・保護司・農業委員等)の皆様方に理解あるご協力を頂き、運行することが出来ました。短期間での募集・強行スケジュールにも関わりませずお繰り合わせご参加いただきました皆様方に衷心より御礼を申し上げます。

※参加者の声 長時間のバス移動や家財の搬出ブロック撤去等キツサはありましたが、体は爽快感で一杯です。地元の方々からの労いのことば、逆に力を頂きました。良い経験をさせて頂きました。